

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年11月24日(2023.11.24)

【公開番号】特開2023-159197(P2023-159197A)

【公開日】令和5年10月31日(2023.10.31)

【年通号数】公開公報(特許)2023-205

【出願番号】特願2023-129305(P2023-129305)

【国際特許分類】

C 07 F 5/02(2006.01)
 A 61 P 31/04(2006.01)
 A 61 P 31/10(2006.01)
 A 61 P 31/12(2006.01)
 A 61 P 29/00(2006.01)
 A 61 P 37/08(2006.01)
 A 61 K 31/69(2006.01)
 A 61 K 45/00(2006.01)
 A 61 K 31/427(2006.01)
 A 61 K 31/4439(2006.01)

10

【F I】

C 07 F 5/02
 A 61 P 31/04
 A 61 P 31/10
 A 61 P 31/12
 A 61 P 29/00
 A 61 P 37/08
 A 61 K 31/69
 A 61 K 45/00
 A 61 K 31/427
 A 61 K 31/4439

20

30

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月15日(2023.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

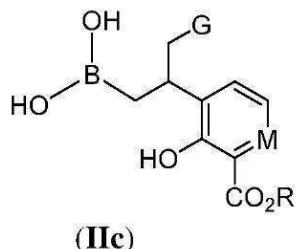
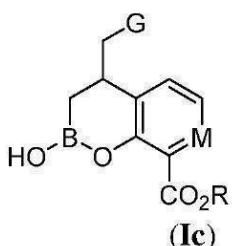
【特許請求の範囲】

【請求項1】

40

式(Ic)もしくは式(IIc)：

【化49】

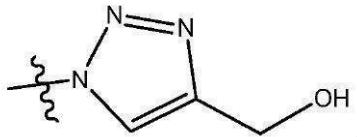


50

または薬学的に許容されるその塩の構造を有する化合物であって、式中、

Gは、-O H、-O M e、-O B n、-C H₂O H、N₃、N H₂、-N H C (=O) H、-N H C (=O) C H₃および

【化50】



からなる群から選択され、

10

Mは、C R⁷およびNからなる群から選択され、

R⁷は、-H、-O R⁸およびハロゲンからなる群から選択され、

R⁸は、必要に応じて置換されているC₁~₄アルキルであり、

Rは-Hである、

化合物。

【請求項2】

Gが-O Hである、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

Mが、-C H、-C O M e、C FおよびNからなる群から選択される、請求項1に記載の化合物。

20

【請求項4】

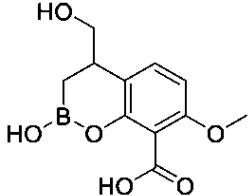
Mが-C O M eである、請求項1に記載の化合物。

【請求項5】

R⁸がC₁~₄アルキルである、請求項1に記載の化合物。

【請求項6】

【化51】

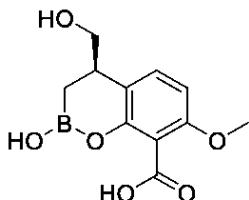


30

または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項7】

【化52】



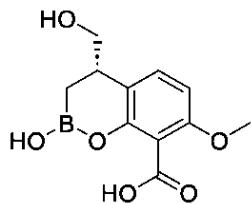
40

または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項8】

50

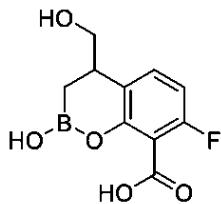
【化53】



または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項9】

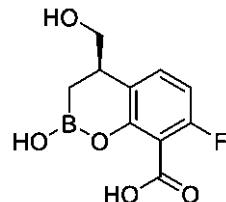
【化54】



または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項10】

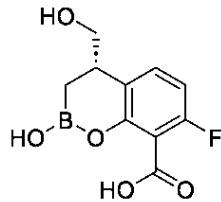
【化55】



または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項11】

【化56】



または薬学的に許容されるその塩の構造を有する、請求項1に記載の化合物。

【請求項12】

治療有効量の請求項1から11のいずれか一項に記載の化合物および薬学的に許容される賦形剤を含む、医薬組成物。

【請求項13】

追加の医薬をさらに含む、請求項12に記載の組成物。

【請求項14】

前記追加の医薬が、抗細菌剤、抗真菌剤、抗ウイルス剤、抗炎症剤および抗アレルギー剤からなる群から選択される、請求項13に記載の組成物。

【請求項15】

前記追加の医薬が - ラクタム抗細菌剤である、請求項14に記載の組成物。

【請求項16】

10

20

30

40

50

前記 - ラクタム抗細菌剤が、アモキシシリソル、アンピシリソル（ピバンピシリソル、ヘタシリソル、バカンピシリソル、メタムピシリソル、タランピシリソル）、エピシリソル、カルベニシリソル（カリンダシリソル）、チカルシリソル、テモシリソル、アズロシリソル、ピペラシリソル、メズロシリソル、メシリナム（ビブメシリナム）、スルベニシリソル、ベンジルペニシリソル（G）、クロメトシリソル、ベンザチンベンジルペニシリソル、プロカインベンジルペニシリソル、アジドシリソル、ペナメシリソル、フェノキシメチルペニシリソル（V）、プロピシリソル、ベンザチンフェノキシメチルペニシリソル、フェネチシリソル、クロキサシリソル（ジクロキサシリソル、フルクロキサシリソル）、オキサシリソル、メチシリソル、ナフシリソル、ファロペネム、トモペネム、ラズペネム、セファゾリン、セファセトリル、セファドロキシル、セファレキシン、セファログリシン、セファロニウム、セファロリジン、セファロチン、セファピリソル、セファトリジン、セファゼドン、セファザフル、セフラジン、セフロキサジン、セフテゾール、セファクロール、セファマンドール、セフミノクス、セフォニシド、セフォラニド、セフォチアム、セフプロジル、セフペラゾン、セフロキシム、セフゾナム、セホキシム、セフォテタン、セフメタゾール、ロラカルベフ、セフィキシム、セフトリアキソン、セフカペン、セフダロキシム、セフジニル、セフジトレーン、セフェタメト、セフメノキシム、セフォジジム、セフォペラゾン、セフォタキシム、セフビミゾール、セフピラミド、セフポドキシム、セフスロジン、セフテラム、セフチブテン、セフチオレン、セフチゾキシム、フロモキセフ、ラタモキセフ、セフェピム、セフォゾプラン、セフピロム、セフキノム、セフトビプロール、セフタロリン、C X A - 1 0 1、R W J - 5 4 4 2 8、M C - 0 4, 5 4 6、M E 1 0 3 6、セフティオフル、セフキノム、セフォベシン、R W J - 4 4 2 8 3 1、R W J - 3 3 3 4 4 1 および R W J - 3 3 3 4 4 2 からなる群から選択される、請求項 15 に記載の組成物。

10

20

30

50

【請求項 17】

前記 - ラクタム抗細菌剤が、セフタジジム、ビアペネム、ドリペネム、エルタペネム、イミペネム、メロペネム、テビペネム、テビペネムピボキシル、アパペネムおよびパニペネムからなる群から選択される、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 18】

前記 - ラクタム抗細菌剤が、アズトレオナム、チゲモナム、B A L 3 0 0 7 2、S Y N 2 4 1 6 またはカルモナムから選択される、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 19】

細菌感染を処置する方法における使用のための組成物であって、請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載の化合物を含む、組成物。

【請求項 20】

前記組成物が、追加の医薬と組み合わせて投与されることを特徴とする、請求項 19 に記載の組成物。

【請求項 21】

前記追加の医薬が、抗細菌剤、抗真菌剤、抗ウイルス剤、抗炎症剤および抗アレルギー剤からなる群から選択される、請求項 20 に記載の組成物。

【請求項 22】

前記追加の医薬が - ラクタム抗細菌剤である、請求項 21 に記載の組成物。

【請求項 23】

前記 - ラクタム抗細菌剤が、アモキシシリソル、アンピシリソル（ピバンピシリソル、ヘタシリソル、バカンピシリソル、メタムピシリソル、タランピシリソル）、エピシリソル、カルベニシリソル（カリンダシリソル）、チカルシリソル、テモシリソル、アズロシリソル、ピペラシリソル、メズロシリソル、メシリナム（ビブメシリナム）、スルベニシリソル、ベンジルペニシリソル（G）、クロメトシリソル、ベンザチンベンジルペニシリソル、プロカインベンジルペニシリソル、アジドシリソル、ペナメシリソル、フェノキシメチルペニシリソル（V）、プロピシリソル、ベンザチンフェノキシメチルペニシリソル、フェネチシリソル、クロキサシリソル（ジクロキサシリソル、フルクロキサシリソル）、オキサシリソル、メチシリソル、ナフシリソル、ファロペネム、トモペネム、ラズペネム、セファゾリン、セファセトリル、セファドロキシル、セファレキシン、セファログリシン、セファロニウム、セファロリジン、セファロチン、セファピリソル、セファトリジン、セファゼドン、セファザフル、セフラジン、セフロキサジン、セフテゾール、セファクロール、セファマンドール、セフミノクス、セフォニシド、セフォラニド、セフォチアム、セフプロジル、セフペラゾン、セフロキシム、セフゾナム、セホキシム、セフォテタン、セフメタゾール、ロラカルベフ、セフィキシム、セフトリアキソン、セフカペン、セフダロキシム、セフジニル、セフジトレーン、セフェタメト、セフメノキシム、セフォジジム、セフォペラゾン、セフォタキシム、セフビミゾール、セフピラミド、セフポドキシム、セフスロジン、セフテラム、セフチブテン、セフチオレン、セフチゾキシム、フロモキセフ、ラタモキセフ、セフェピム、セフォゾプラン、セフピロム、セフキノム、セフトビプロール、セフタロリン、C X A - 1 0 1、R W J - 5 4 4 2 8、M C - 0 4, 5 4 6、M E 1 0 3 6、セフティオフル、セフキノム、セフォベシン、R W J - 4 4 2 8 3 1、R W J - 3 3 3 4 4 1 および R W J - 3 3 3 4 4 2 からなる群から選択される、請求項 15 に記載の組成物。

シン、セファログリシン、セファロニウム、セファロリジン、セファロチン、セファピリン、セファトリジン、セファゼドン、セファザフル、セフラジン、セフロキサジン、セフェゾール、セファクロル、セファマンドール、セフミノクス、セフォニシド、セフォラニド、セフォチアム、セフプロジル、セフブペラゾン、セフロキシム、セフゾナム、セホキシチン、セフォテタン、セフメタゾール、ロラカルベフ、セフィキシム、セフトリアキソン、セフカベン、セフダロキシム、セフジニル、セフジトレーン、セフェタメト、セフメノキシム、セフォジジム、セフォペラゾン、セフォタキシム、セフビミゾール、セフピラミド、セフポドキシム、セフスロジン、セフテラム、セフチブテン、セフチオレン、セフチゾキシム、フロモキセフ、ラタモキセフ、セフェピム、セフォゾプラン、セフピロム、セフキノム、セフトビプロール、セフタロリン、C X A - 1 0 1、R W J - 5 4 4 2 8、M C - 0 4 , 5 4 6、M E 1 0 3 6、セフティオフル、セフキノム、セフォベシン、R W J - 4 4 2 8 3 1、R W J - 3 3 3 4 4 1およびR W J - 3 3 3 4 4 2からなる群から選択される、請求項 2 2 に記載の組成物。

【請求項 2 4】

前記 - ラクタム抗細菌剤が、セフタジジム、ピアペネム、ドリペネム、エルタペネム、イミペネム、メロペネム、テビペネム、テビペネムピボキシル、アパペネムおよびパニペネムからなる群から選択される、請求項 2 2 に記載の組成物。

【請求項 2 5】

前記 - ラクタム抗細菌剤が、アズトレオナム、チゲモナム、B A L 3 0 0 7 2、S Y N 2 4 1 6 およびカルモナムからなる群から選択される、請求項 2 2 に記載の組成物。

【請求項 2 6】

前記感染が、*Pseudomonas acidovorans*、*Pseudomonas alcaligenes*、*Pseudomonas putida*、*Burkholderia cepacia*、*Aeromonas hydrophilia*、*Francisella tularensis*、*Morganella morgani*、*Proteus mirabilis*、*Proteus vulgaris*、*Providencia alcalifaciens*、*Providencia rettgeri*、*Providencia stuartii*、*Acinetobacter baumannii*、*Bordetella pertussis*、*Bordetella parapertussis*、*Bordetella bronchiseptica*、*Haemophilus ducreyi*、*Pasteurella multocida*、*Pasteurella haemolytica*、*Branhamella catarrhalis*、*Borrelia burgdorferi*、*Kingella*、*Gardnerella vaginalis*、*Bacteroides distasonis*、*Bacteroides 3452A homology group*、*Clostridium difficile*、*Mycobacterium tuberculosis*、*Mycobacterium avium*、*Mycobacterium intracellulare*、*Mycobacterium leprae*、*Corynebacterium diphtheriae*、*Corynebacterium ulcerans*、*Streptococcus pneumoniae*、*Streptococcus agalactiae*、*Streptococcus pyogenes*、*Enterococcus faecalis*、*Enterococcus faecium*、*Staphylococcus aureus*、*Staphylococcus epidermidis*、*Staphylococcus saprophyticus*、*Staphylococcus intermedius*、*Staphylococcus hyicus subsp. hyicus*、*Staphylococcus hominis*および*Staphylococcus saccharolyticus*からなる群から選択される細菌を含む、請求項 1 9 に記載の組成物。

【請求項 2 7】

10

20

30

40

50

前記感染が、*Pseudomonas aeruginosa*、*Pseudomonas fluorescens*、*Stenotrophomonas maltophilia*、*Escherichia coli*、*Citrobacter freundii*、*Salmonella typhimurium*、*Salmonella typhi*、*Salmonella paratyphi*、*Salmonella enteritidis*、*Shigella dysenteriae*、*Shigella flexneri*、*Shigella sonnei*、*Enterobacter cloacae*、*Enterobacter aerogenes*、*Klebsiella pneumoniae*、*Klebsiella oxytoca*、*Serratia marcescens*、*Acinetobacter calcoaceticus*、*Acinetobacter haemolyticus*、*Yersinia enterocolitica*、*Yersinia pestis*、*Yersinia pseudotuberculosis*、*Yersinia intermedia*、*Haemophilus influenzae*、*Haemophilus parainfluenzae*、*Haemophilus haemolyticus*、*Haemophilus parahaemolyticus*、*Helicobacter pylori*、*Campylobacter fetus*、*Campylobacter jejuni*、*Campylobacter coli*、*Vibrio cholerae*、*Vibrio parahaemolyticus*、*Legionella pneumophila*、*Listeria monocytogenes*、*Neisseria gonorrhoeae*、*Neisseria meningitidis*、*Moraxella*、*Bacteroides fragilis*、*Bacteroides vulgatus*、*Bacteroides ovalus*、*Bacteroides thetaiotaomicron*、*Bacteroides uniformis*、*Bacteroides eggertthii*および*Bacteroides splanchnicus*からなる群から選択される細菌を含む、請求項19に記載の組成物。

10

20

30

40

50